

笑顔で対話

令和8年2月

羽島市教育委員会

グローバル化へ「できた」「わかった」「つながった」～外国語教育の取組～

羽島市では、外国語教育の充実に取り組んでいます。ALT(外国人指導助手)やICTを効果的に活用し、積極的なコミュニケーション活動や異文化理解ができる姿を目指しています。

つながる・広がるコミュニケーションの輪 ～「正木万博」を開催～ (正木小)

羽島市では、市内の5人のALT を、同時期に1つの学校に派遣し、集中的に英語の学習を行う“English Week”という取組を行っています。正木小学校では、その中で「正木万博」を開催しました。6年生が、自分の選んだ国を英語で下級生に紹介する取組です。万博当日に向け、ALTや仲間と相談して、準備をします。「どうすると伝わるかな」。相手に合わせて、資料や方法を工夫する姿がありました。

当日は、ALT も一緒に交流をします。準備の甲斐あって、満足度は95%、どの学年でも笑顔が体育館いっぱいに広がっていました。英語を使ったコミュニケーションのよさを感じ異文化への理解を深める取組となりました。



こどもの感想

6年生 中島 琉来 さん
1年生と交流しました。英語で話したけど、どこの国のことかわかってもらえてうれしかった。

6年生 河田 祥英 さん
5人のALTと授業ができたので、色々な国の文化の話を聞くことができ、うれしかった。万博で紹介した国には大人になったら実際に行ってみたい。

実践的なコミュニケーションを行う力を ～AIアプリを使った英語の授業～ (中島中)

市内中学校では、外国語教育の充実を図るため、今年度から、2・3年生(7・8年生)対象にAI英会話アプリを導入しています。アプリでは、ネイティブの正しい発音を何度も聞くことができ、子ども自身の発音が正しいかどうかを判定してくれます。また、空港、学校、店等、実際の生活を想定した会話練習もでき、楽しみながら「使える英語」に触れることができます。

授業後のアンケートでは、「自分のペースで学習ができる」や「アプリを使うことで、どこでも英会話の学習ができるのが良い」等、前向きな声がありました。

こうしたアプリを使うことで、子どもたちがより主体的に英語を使い、実践的なコミュニケーションを行うことにつながることで、そしてそれがグローバル化に対応した力を付けることになると考えています。



本物の感動から学ぶアートの可能性 ～光と影が創り出す幻想的な空間～（福寿小）

福寿小学校では、県の文化創造課主催の「アーティストによる現代アート講座」で、メディアアーティストのクワクポリョウタ氏を招いて、『クワクボ先生とつくりよう！「光から生まれる形」』を開催しました。参加したのは、6年生83人。会議室のクワクボ先生の作品を鑑賞した後、暗室にした体育館で、グループに分かれて、様々な材料を置いたり、光の当て方を工夫したりして、自分たちの空間を創り出しました。終了後には「すごかった！日用品でできたと思えないくらいキレイだった」「仲間と協力し、自分たちが考えて作品を作ることができよかったです」等、素敵なコメントがたくさんありました。光と影の創り出す幻想的な空間を体験し、こどもたちは感動するとともに、本物が心を動かすアートの可能性を感じていました。



おしらせ

羽島市教育実践記録および教材・教具 表彰式

市教育委員会では、教育実践の充実を図るとともに、優れた実践を広げることを目的とした、実践記録の募集を、毎年行っています。応募の中から、今年度、右記の方が入賞されました。

今年度も、一人ひとりに応じた指導の工夫や、仲間と学び合う場を大切にしたい授業づくり等、教育に真摯に向き合い、こどもに寄り添うことを大切にしたい質の高い実践



となっており、他の教職員にとっても参考になるものでした。今後の実践がさらに充実したものとなることを期待しております。

【最優秀賞】

川崎 洋梨子 養護教諭(正木小)
奥田 昌太 教諭(小熊小)

【優秀賞】

山田 優治 教諭(竹鼻小)
堀 公輔 教諭(竹鼻中)

【優良賞】

依田 楓香 教諭(羽島中)
平田 隼大 教諭(羽島中)

【新人賞】

老田 達弥 教諭(正木小)
葛谷 怜奈 教諭(正木小)

【特別賞】

花村 伸二 校長(正木小)
西 薫 教諭(中央小)
西部幼稚園 職員一同

第三次羽島市教育振興基本計画

今年度、本市の教育の指針となる「第三次羽島市教育振興基本計画」を策定しました。本計画は令和8年度から5年間を計画期間とし、こどもの健やかな成長と学びの充実を目指した教育施策の基本となるものです。

3月に市のホームページで公開する予定です。



羽島市教育委員会事務局 教育政策課

〒501-6292 羽島市竹鼻町 55 番地

TEL (058) 393-4611 FAX (058) 391-0906

Email : kyoiku@city.hashima.lg.jp